

平成22年7月 教育研究評議会議事録

I. 日 時：平成22年7月15日（木）14時00分～15時23分

II. 場 所：事務局第一会議室

III. 出席者：齋藤学長、山本、北村、野波、嶋津、池田各理事

尾形、瀧澤、安孫子、大橋、正木、野口、木庭、石田、小林（裕）、中谷、西田、張ヶ谷、林、河野、久世、野本、土屋、工藤、新倉、野村、高垣、山田、長澤、坂本、井上、宮崎（美）、前野、小林（達）、落合、白澤、山口、西村、中村 各評議員（39名）

陪 席：来栖監事、長尾機構長、北村副機構長

（欠席者：舟島、伊藤、宮崎（勝）評議員）

IV. 前回教育研究評議会議事録について

原案どおり承認された。

V. 審議事項

1. 千葉大学アカデミック・リンク・センター設置準備委員会規程（案）について

学長から、千葉大学アカデミック・リンク・センター設置準備委員会規程（案）について審議願いたい旨提案があった後、野波理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

2. 国立国会図書館における学位論文（博士）のデジタル化実施に伴う著作権処理（「共通許諾」）手続に関する依頼について

学長から、国立国会図書館における学位論文（博士）のデジタル化実施に伴う著作権処理（「共通許諾」）手続に関する依頼について審議願いたい旨提案があった後、北村理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、「共通許諾」手続に参加することが了承された。

・ 報告事項

1. 平成23年度概算要求について

池田理事・事務局長から、6月29日開催の平成22年度国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議において、財政運営戦略（平成22年6月22日閣議決定）によれば平成23年度からの3年間予算規模が8%減となる厳しい財政状況が考えられるとの説明があった旨報告があり、国大協や本学等から23年度概算要求についての要望がなされている等の説明があった。

また、学長より、本件に関し新たな情報が入る都度全学的に伝えたく、何かあれば伝えていただきたいとの発言があった。

2. 学長選考日程等について

中谷評議員から、6月29日開催の学長選考会議で決定された学長選考日程及び

サバティカル研修利用者の学内意向聴取に際しての取扱いについて、資料に基づき報告があった。

3. 第2期中期目標期間における国立大学法人評価について
山本理事から、文部科学省から連絡のあった第2期中期目標期間（平成22～27年度）の国立大学法人評価の改善点等について、資料に基づき報告があった。
4. 教員定員（人件費）削減計画について
嶋津理事から、定員（人件費）削減計画については、論点の再確認と共通理解を図るために8月4日に全学的な意見交換を行い、9月以降に方針を決定したい旨の説明があった。
5. 在学生による出身高等学校への訪問・広報活動について
北村理事から、7月7日付けで各部局長あてに依頼した、在学生（1、2年生）による出身高等学校への訪問・広報活動について、資料に基づき報告があった。
6. 9月以降の情報化推進企画室主催「情報化月例セミナー」について
野波理事から、9月以降の情報化推進企画室主催「情報化月例セミナー」について、資料に基づき報告があった。
7. 研究者情報管理システム(CUFA)の進捗状況について
野波理事から、研究者情報管理システム(CUFA)の進捗状況について、プロトタイプが完成し、現在研究者情報管理システム専門部会で使い勝手等を検証していること、7月末までに学長・理事や看護学部・薬学部・医学研究院教員にモニターとして入力いただき、9月までに問題点を指摘いただくこと、及び本年10月を目途に全教員によるCUFAへの研究者情報の入力を開始する予定である旨の報告があった。
8. その他
国立大学法人千葉大学教員のテニユア・トラック制について
山本理事から、教員のテニユア・トラック制については、全学的取組として全学規程を整備し実施しているところであるが、細則等が未整備となっている部局もあることから、テニユア・トラック制採用の部局については、早急に細則等を整備願いたい旨の依頼があった。

職員の懲戒について

池田理事から、職員の懲戒について、資料に基づき説明があり、再発防止に向け、各部局において周知願いたい旨の依頼があった。

以上